

いちき串木野市立川上小学校

新型コロナで「学び」が変わる？

校長 北 洋昭

新型コロナウイルス感染予防のための2回の休校は、御家庭に大変な負担をおかけしましたが、私たち教員にとっても、「学校とは何か」そして、緊急事態において「子どもたちの学びを止めない」ために何ができるのかを考えさせられる機会になりました。

学校の大きな役割は、子どもたちに、社会の中で生きていくために必要な知識や習慣等を身に付けさせることです。一方、情報通信技術の発達や国際化により社会は大きく変わり、今の子どもたちが大人になる数年先のことで予測が難しくなりました。そのような社会をたくましく生きる力を身に付けさせるためには、どんな学びが必要なのでしょう。

今回の新型コロナ感染拡大というまさに予測不能な事態による休校で分かったことの一つは、同じ場所に同じ年齢の子どもを集め、同じ内容を同じ方法、同じペースで学ばせるというこれまでの学校のシステムだけでは、これからの社会を生きる子どもたちを育てるには限界があるということです。

新型コロナ対策のための全国一斉休校は、「同じ場所に集まる」という学校教育の大前提を崩してしまいました。そして、私たち教員は子どもたちのいない校舎や教室の中で、「子どもたちの学びを止めない」ためにできることを探しました。

その「できること」の候補が、オンライン授業です。いちき串木野市は、まだオンライン授業の環境は整っていませんが、6月17日付けの南日本新聞に市内の40名以上の先生方が、オンラインの自主研修会に参加したという記事が掲載されました。多くの先生方の学校教育への危機感や使命感が伝わってくる出来事でした。

ただ、オンライン授業といっても、これまで教室で行っていた授業がそのままオンラインに置き換わるということではありません。オンラインの学びでは、子どもの主体性に任せる部分が大きく、子どもたちが意欲をもち、パソコンの操作等も含めて目的に応じた学び方を身に付けていることが必要です。教師が画面の中で一生懸命メッセージを送っても、子どもたちが自分で学びを進められなければどうしようもありません。

そのように、場所にとらわれることなく、自分の問いに向かって多様な方法を使った主体的な学びをすることが、これからの社会を生きていくために必要になります。



川上つる

令和2年度 6月号

水泳学習が始まりました！

6月17日はプール開きでした。今年度は休校で遅れた授業の回復や運動会の早めの準備のために、例年より2週間ほど開始が遅くなりました。待ちわびた子どもたちは、塗り直されてきれいになったプールの中で、元気に水遊びをしたり去年までに習った泳ぎを確かめたりしていました。これから週に2～3回水泳学習があります。水泳のある日は、御家庭での健康観察と連絡カードの提出をよろしくお願いします。



田植え～もみから苗へ、大きく育て～

6月22日に田植えをしました。2週間前に子どもたちがまいたもみは15センチくらいの立派な苗になっていました。初めて田植えをする1年生や転入生も、地域の方や上級生の助けをもらって、泥に足を取られながら一生懸命植えていました。苗がきれいに並んだ田んぼを見て子どもたちは満足そうでした。田んぼや苗の準備をしてくださった田淵智さんをはじめ高齢者クラブの皆様へ心から感謝申し上げます。



【印に合わせて丁寧に】 【田植えの後の水あび、気持ちいい】

＜茶園作業＞

6月14日に茶園作業がありました。今回は、来年度に向けて地域、PTA、職員で、茶の剪定、下草払い、カズラ取りをしました。来年度のおいしいお茶の準備が始まっています。休日の御協力ありがとうございました。

入賞おめでとう

市の口腔衛生ポスター審査会で川上小から4人が入賞しました。7月2日（火）～7月10日（金）の午前中まで、アクアホールのロビーに展示されます。



【入選 1年 S・U】

【入選 2年 K・U】



【入選 3年 Y・U】

【特選 6年 S・K】

夏休み期間の変更

休校のためにできなかった授業を行うために、今年は夏休みが8月1日（土）から31日（月）に短縮されます。7月21日（火）から31日（金）は午前授業を行います。

＜7月の主な行事予定＞

- 3日（金）PTA役員会
 - 7日（火）校内水泳大会、学級PTA
学校保健委員会（水難救助講習他）
 - 8日（水）移動図書
 - 9日（木）学校運営協議会
 - 10日（金）市来中学校合唱コンクール鑑賞（6年）中止
移動図書
 - 18日（土）ふれあいキャンプ（～19日）予定
 - 21日（火）PTAプール開放 中止
 - 26日（日）茶園作業
 - 31日（金）終業式、大掃除
- ※ 新型コロナウイルスの影響で変更になる場合があります。





6月の「川上ブランド」

4つの活動を充実させて、未来を生きる力を育みます。

読書指導

子どもの「どうして?」「読みたい!」「聞いて!」の意欲を育てます。



6年生がミニビブリオバトルをしました。チャンプ本は、接戦の末、Kさんの「100万回生きたねこ」になりました。



【2年生も読み聞かせ】 【Oさんの大型絵本】 【市立図書館のエプロンシアター】 【さつま動物病院さん「どうぶつえんのおいしゃさん」等】



【Aさん「コッケモーモー」等】 【図書を使った研究授業】 【オスかな?メスかな?】

食農教育

「食」と「農」とのつながり、命のつながりを学ばせ、心を育てます。



【初めての麦の収穫】 【脱穀は穂をたたいて】 【風の力で実と殻を分けました】



【さつまいもさん大きくなってね】 【もみまき、一粒一粒大切に】 【力を合わせて防風ネットの柵作り】



【地域の方からお借りした唐蓑の体験】 【麦の穂でスワッグ作り】 【おうちの人にプレゼントしよう】

ICT活用

授業の充実を図るとともに、多様な考え方にふれさせます。



【オンライン全校朝会】 【ローマ字入力で日記作成】 【去年の水害は怖かったね】

英語教育

国際社会で他者と協働できる子どもを育てます。



【楽しいゲームで英語を覚える】 【英検の勉強がんばるぞ!】 【キヨミ先生手作り外国語コーナー】